



たがね

はな

特別展

斬の華

—光村コレクションの刀装具—

Special Exhibition
Pinnacle of Elegance:
Sword Furnishings of Mitsumura Collection

平成30年(2018年)

1月27日(土) ▶ 3月18日(日)

[火曜日休館]



光村利藻は膨大な刀装具や刀剣を蒐集し、工芸家や画家の作品制作を積極的に支援した近代の実業家です。本展では、重要文化財2件、重要美術品7件を含む約200件を展示し、刀装具を中心に今なお高い評価を受ける光村コレクションの美の世界を紹介します。

[開館時間] 午前9時30分～午後5時(会期中の金曜日は午後8時まで)

※入館は閉館の30分前まで

[会場] 大阪歴史博物館 6階 特別展示室

[主催] 大阪歴史博物館、産経新聞社、文化庁

[後援] サンケイスポーツ、夕刊フジ、サンケイリビング新聞社、ラジオ大阪、関西テレビ放送

1. 粟穂図目貫 荒木東明(「粟穂図大小揃金具」のうち) 江戸時代【個人蔵】

2. 【重要文化財】大森彦七図鐔 奈良利壽 江戸時代【個人蔵】

3. 寒山拾得図鐔 海野勝坂 明治時代【ハンス・エッシュバウム氏蔵】

4. 刀 月山貞一(初代)作

銘 明治乙巳季一月元旦 為征露戦役旅順陥落記念 応龍獅堂主人需 月山貞一謹造 之并鐔 明治時代【根津美術館蔵】

5. 呂洞賓図小柄 塚田秀鏡 明治時代【根津美術館蔵】

背景 光村刀剣会陳列品より 明治35年頃【個人蔵】



大阪歴史博物館

Osaka Museum of History
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32
TEL 06-6946-5728 FAX 06-6946-2662
<http://www.mus-his.city.osaka.jp/>

